

# 『安倍改憲を阻止するために、いま何をすべきか』

しみずまさひこ  
講師：清水雅彦 日本体育大学教授

安倍政権は、衆参両院で自公両党で3分の2の議席を確保し、改憲勢力の日本維新の会、希望の党などを加えると、盤石のように見えます。しかし、現在改憲発議には至っていません。それは、労組・市民・立憲野党による運動の成果と、自民党内部の矛盾、公明党の逡巡、日本維新の会の思惑、日本会議の暴走などが錯綜しているからとも言えます。

今年の安倍首相の政治日程は、目白押しです。4月の統一自治体選、5月の「新天皇」即位、6月のG20首脳会議、7月の参議院選、10月消費税増税などなどです。「政権維持」か、「改憲発議」を優先するかの選択を迫られることになるでしょう。

しかし、一時も油断はなりません。私たちは今、何をしなければならないかをしっかりと学習し、行動しなければなりません。そのために、憲法学者の清水雅彦先生からの提起を受けることにしました。



【清水雅彦先生プロフィール】

- ・1966年兵庫県生まれ。日本体育大学スポーツマネジメント学部教授(憲法学)
- ・戦争をさせない1000人委員会事務局長代行、九条の会世話人
- ・著書：『憲法を変えて「戦争のボタン」を押しますか?』(高文研、2013年)、『日米安保と戦争法に代わる選択肢』(共著、大月書店、2016年)など多数。

■ 日時：2019年 **2月10日** (日)  
13時～15時30分  
(12時30分受付開始、先着100名)

■ 会場：林野会館 5階会議室 (右図参照)  
(所在地)東京都文京区大塚3-28-7  
(電話)03-3945-6871(代)  
地下鉄丸の内線「茗荷谷」駅下車 徒歩10分

■ 参加費：500円

主催：新春講演会実行委員会 (連絡先：TEL 03-5826-4017)

